

(様式第2号)

個別事業評価表

平成12年7月11日作成 担当係・グループ 健康増進係 内線 3616

年度	12	個別事業名	母子保健従事者研修事業		所管課	健康対策課	
事業の対象			実施の方法		直営(単・補・他) 補助(単・補) 貸付(単・補) 委託(単・補) その他()		
母子保健に従事する者(保健婦、看護婦、助産婦、医師、心理判定員、養護教諭、保育士等)			事業の手法				
事業の意図・目的			小児保健医療センターにおいて、乳幼児健診従事者研修、発達相談従事者研修、遺伝相談研修、地域母子保健研修等を実施する。				
地域の母子保健従事者を対象に母子保健の基礎知識ならびに時代のニーズに対応した研修を実施し、地域における母子保健の精度の向上を図る。							
政策目的	安心で生き生きとした福祉社会をつくる。		基本施策名	主	専門的人材の養成・確保 (3323)		
				副			
上位の政策目的との関わり			県下の母子保健の中核である小児保健医療センターにおいて研修会を開催することにより、地域における母子保健の向上を図り、より精度の高い母子保健サービスの提供を図る。				

【事業成果の評価】

成果指標名	研修会参加者数		算出式				
	8年度	9年度	10年度	11年度	達成率	12年度	16年度目標
成果指標数値	-	331人	776人	390人	97.5	400人	400人
全国比較	-	-	-	-		-	目標達成度
費用(千円)		4,414	4,498	4,501		4,597	A・B・C・D
人件費		3,614	3,714	3,727		3,727	費用と成果の関連類型
事業費		800	784	774		870	
事業費のうち一般財源		800	784	774		870	A・I・C・E・O

【事業実施の必要性の評価】

評価	A
<p>事業に関わる外部環境の変化や事業に対するニーズ</p> <p>県下の母子保健の中核である小児保健医療センターにおいて研修会を開催することにより、地域における母子保健の向上を図り、より精度の高い母子保健サービスの提供を図る。</p>	
<p>県として実施(関与)する理由(該当項目に 印記入、複数可)</p>	
<p>公共が関与する理由</p> <p>() 公権力の行使としてなされる事業</p> <p>() 公共財的性格が強い事業</p> <p>() 市場経済になじまない事業</p> <p>() 県民全体のニーズが強い</p> <p>() 公平性の確保を目的とする事業</p> <p>() その他()</p>	<p>県が関与する理由</p> <p>() 法令で定められた事業 (法令名:)</p> <p>() 県全体で実施すべき事業</p> <p>() 複数の市町村にまたがる事業</p> <p>() 単独の市町村では対応が困難な事業</p> <p>() その他(県立小児科専門病院としての役割)</p>

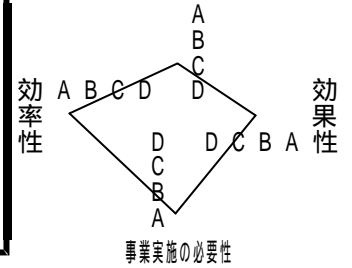
【事業手法の効率性・効果性の評価】

	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
事業手法	決算額(千円) 人件費 事業費	決算額(千円) 人件費 事業費	決算額(千円) 人件費 事業費	見積額(千円) 人件費 事業費	
結果(アウトプット)指標	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
効果(アウトカム)指標(算出式)					
乳幼児健診従事者研修会 (人件費:(12日×3回)+(Dr11人×0.5) / 220=0.2	1,525 1,475 50	1,566 1,516 50	1,581 1,521 60	1,624 1,521 103	
開催回数	3回	3回	3回	3回	3回
単位当たり費用(決算額 / 結果指標数値)(千円)	505	519	520	541	
受講者数(延べ)	143人	140人	208人		200人
地域母子保健研修会 (人件費:(12日×回数) / 220=0.05	459 369 90	469 379 90	480 380 100	516 380 136	
実施回数	1回	1回	1回	2回	1回
単位当たり費用(決算額 / 結果指標数値)(千円)	429	449	430	258	
被指導者数	56人	500人	69人		100人
遺伝相談研修会 (人件費:(10日×回数)+(Dr5人×0.5) / 220	1,981 1,401 580	1,994 1,440 554	1,185 761 424	1,213 761 452	
実施回数	4回	4回	2回	2回	4回
単位当たり費用(決算額 / 結果指標数値)(千円)	495	499	593	607	
被指導者数	92人	60人	24人		100人
発達相談従事者研修会 (人件費:(12日×回数) / 220 = 0.05	449 369 80	469 379 90	470 380 90	496 380 116	
実施回数	1回	1回	1回	1回	1回
単位当たり費用(決算額 / 結果指標数値)(千円)	449	469	460	496	
被指導者数	40人	76人	41人		80人
子どもの健康セミナー (人件費:(10日×回数) / 220 = 0.05			785 685 100	748 685 63	
実施回数	-	-	2回	2回	2回
単位当たり費用(決算額 / 結果指標数値)(千円)			373	374	
被指導者数			48人		60人
効率性の評価と今後の課題・改善(見直し)すべき点		効果性の評価と今後の課題・改善(見直し)すべき点			
評価	A	評価	B		

【滋賀らしさの発揮の面からの特記事項】

評価	

【評価チャート図】



【評価結果に基づく今後の事業の実施方向】

継続（ 充実強化・ 現状維持）		改善	縮小	休廃止	その他（ ）
具体的説明	市町村等地域における母子保健の向上を図り、より精度の高い母子保健サービスの提供を図るため、事業の充実強化が必要である。				改善の内容
					民間(NPO等)委託、移管、資金活用 実施主体の見直し 他事業との統廃合 負担区分の見直し その他（ ）